

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。3月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2017年5月号参照）。

でん粉の需給見通し

【平成27でん粉年度（実績）】

需要量：265万8000トン（前年度比3.5%増）

供給量：269万トン（同3.1%増）

【平成28でん粉年度（見通し）】

需要量：270万8000トン（同1.9%増）

供給量：271万6000トン（同1.0%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		26でん粉年度 （実績）	27でん粉年度 （実績）		28でん粉年度 （見通し）				
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,721	815	939	1,754	832	954	1,787	
	化工でん粉	324	174	162	336	175	164	339	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	523	270	299	568	280	302	581	
	合計	2,568			2,658			2,708	
供給	前年度繰り越し	37			42			32	
	国産いもでん粉（生産量）	231	223	—	223	189	—	189	
		かんしょでん粉	37	35	—	35	38	—	38
		ばれいしょでん粉	194	188	—	188	151	—	151
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,190	1,060	1,213	2,273	1,086	1,227	2,313
		輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	128	63	65	128	74	76	150
	輸入でん粉（その他用）	7	3	4	7	6	9	16	
	小麦でん粉	18	9	8	17	9	8	17	
	合計	2,610			2,690			2,716	
	次年度繰り越し	42			32			8	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			28年10月～29年3月 (見込み)			29年4月～9月 (見通し)			28でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	13	17	30	11	11	22	24	28	52
		化工でん粉	2	17	19	1	15	15	2	32	34
		その他	6	22	28	6	21	27	12	43	55
		小計	20	55	76	18	47	65	38	102	140
	その他の用途		0	37	37	0	36	36	0	72	72
	計		20	92	112	18	83	101	38	175	213
供給	前期からの繰り越し		4	28	32	22	87	109	4	28	32
	生産量		38	151	189	0	0	0	38	151	189
	計		42	179	221	22	87	109	42	179	221
次期への繰り越し			22	87	109	4	4	8	4	4	8

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

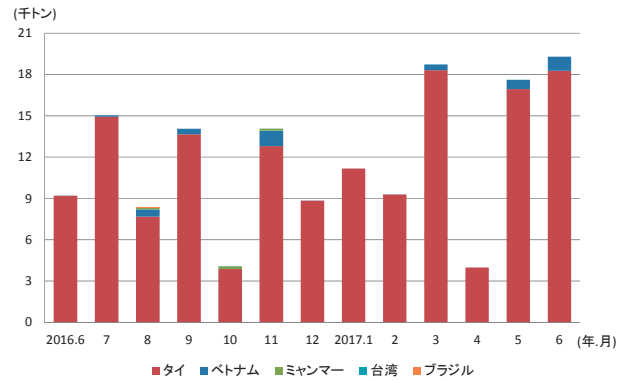
6月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2017年6月のタピオカでん粉の輸入量は、1万9289トン（前年同月比2.1倍、前月比9.5%増）と、前年同月から大幅に増加した（図1）。

輸入先国はタイおよびベトナムで、輸入量は次の通りであった。

タイ	1万8269トン
（前年同月比98.6%増、前月比7.8%増）	
ベトナム	1020トン
（前年同月輸入実績なし、同53.8%増）	

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

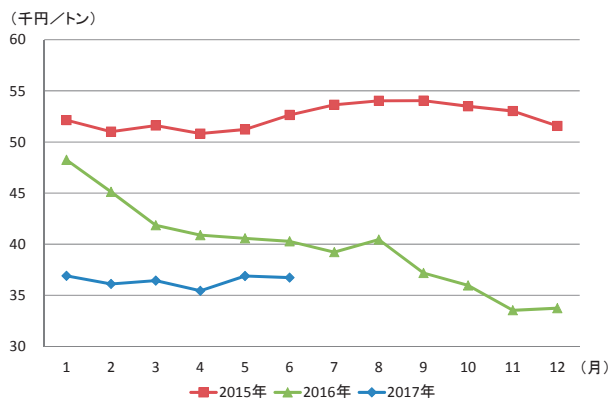
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

2017年6月の1トン当たりの輸入価格は、3万6735円（前年同月比8.8%安、前月比0.4%安）と、前年同月からかなりの程度下落した（図2）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	3万6883円
（前年同月比8.4%安、前月比0.2%安）	
ベトナム	3万4087円
（前年同月輸入実績なし、同2.9%安）	

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

【サゴでん粉の輸入動向】

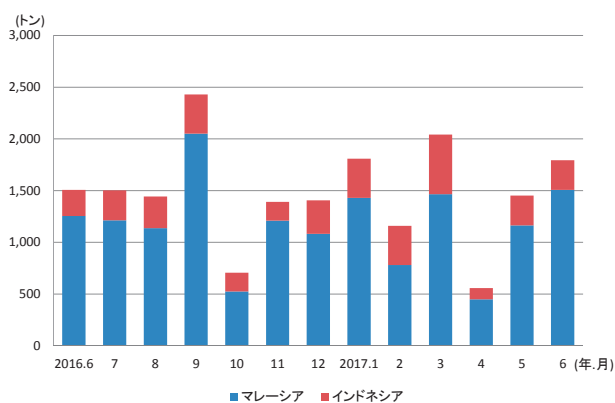
6月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2017年6月のサゴでん粉の輸入量は、1794トン（前年同月比19.1%増、前月比23.6%増）と、前年同月および前月から大幅に増加した（図3）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアで、国別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1506トン
	（前年同月比20.1%増、前月比29.4%増）
インドネシア	288トン
	（同14.3%増、前月同）

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

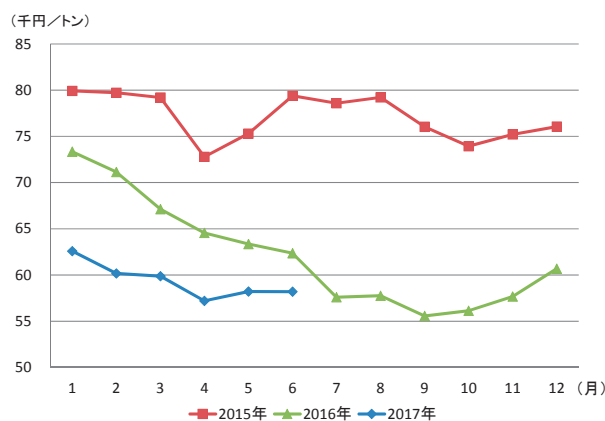
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-019

2017年6月の1トン当たりの輸入価格は、5万8188円（前年同月比6.7%安、前月同）と、前年同月からかなりの程度下落した（図4）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	5万8420円
	（前年同月比6.1%安、前月比0.1%安）
インドネシア	5万6976円
	（同9.5%安、同0.5%安）

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-019

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

6月の輸入量は前年同月から大幅に増加

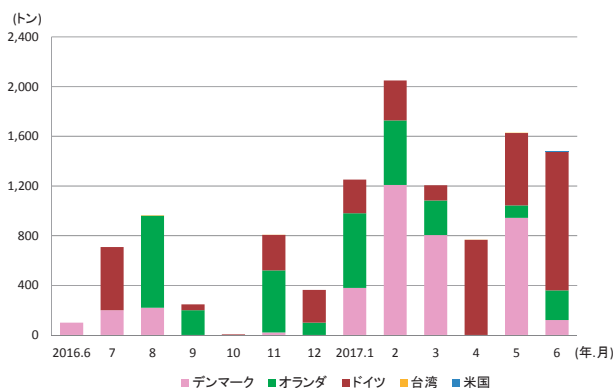
財務省「貿易統計」によると、2017年6月ののはれいしょでん粉の輸入量は、1479トン（前年同月比14.8倍、前月比9.2%減）と、前年同月から大幅に増加した（図5）。

輸入先国はドイツ、オランダ、デンマークおよび米国の4カ国で、国別の輸入量は次の通りであった。

ドイツ	1118トン
	（前年同月輸入実績なし、前月比92.1%増）
オランダ	240トン
	（前年同月輸入実績なし、同2.4倍）
デンマーク	120トン
	（前年同月比20.0%増、同87.3%減）

米国 1トン
 (前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし)

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

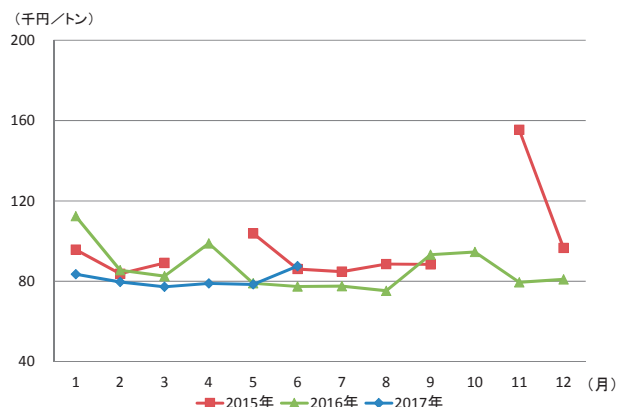
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090

2017年6月の1トン当たりの輸入価格は、8万7598円（前年同月比13.1%高、前月比11.6%高）と、前年同月からかなり大きく上昇した（図6）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

ドイツ	8万2770円
(前年同月輸入実績なし、前月比4.8%高)	
オランダ	7万9500円
(前年同月輸入実績なし、同2.8%高)	
デンマーク	7万8533円
(前年同月比1.4%高、同1.1%高)	
米国	945万2222円
(前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし)	

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090

注2：2015年4、10月のばれいしょでん粉については、輸入量がわずかだったため、価格の推移を見るのに適当ではないことから、グラフへの記載は省略する。

2015年6月：輸入量4トン、1トン当たり50万円

10月：同2トン、同98万円

【でん粉誘導体の輸入動向】

6月の輸入量は前年同月からやや増加するも前月からやや減少

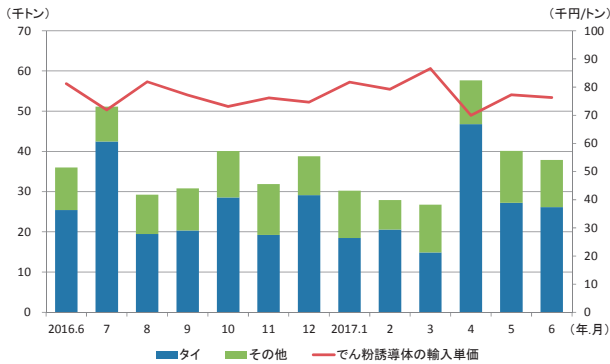
財務省「貿易統計」によると、2017年6月のでん粉誘導体の輸入量は、3万7878トン（前年同月比5.3%増、前月比5.6%減）と、前年同月からやや増加した一方、前月からやや減少した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先国は18カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いでベトナム、中国となっている。

タイ	2万6148トン（シェア69.0%）
ベトナム	2404トン（同6.3%）
中国	2341トン（同6.2%）
フランス	1528トン（同4.0%）
豪州	1256トン（同3.3%）

2017年6月の1トン当たりの輸入価格は、7万6284円（前年同月比6.1%安、前月比1.3%安）と、前年同月からかなりの程度下落した。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

6月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2017年6月のデキストリンの輸入量は、1302トン（前年同月比24.2%増、前月比64.9%増）と、前年同月および前月から大幅に増加した（図8）。

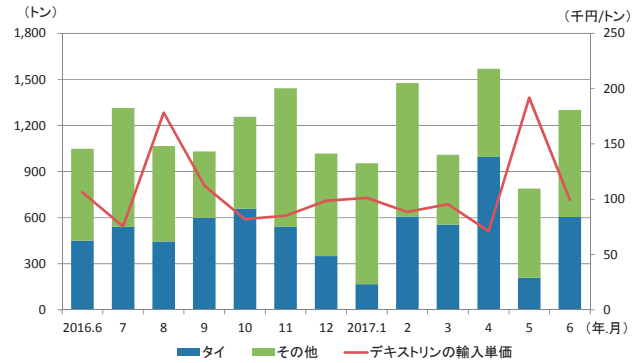
デキストリンの輸入先国は10カ国で、デキストリンの輸入量は、上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約半数を占め、次いでフランス、ベトナムとなっている。

タイ	604トン（シェア46.4%）
フランス	135トン（同10.4%）
ベトナム	130トン（同10.0%）
米国	122トン（同9.3%）
ベルギー	114トン（同8.7%）

2017年6月の1トン当たりの輸入価格は、9万9396円（前年同月比6.4%安、前月比48.2%安）と、前月から大幅に下落した。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

6月の輸入量は前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2017年6月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、33万1330トン（前年同月比13.6%増、前月比21.1%増）となり、前月から大幅に増加した（図9）。

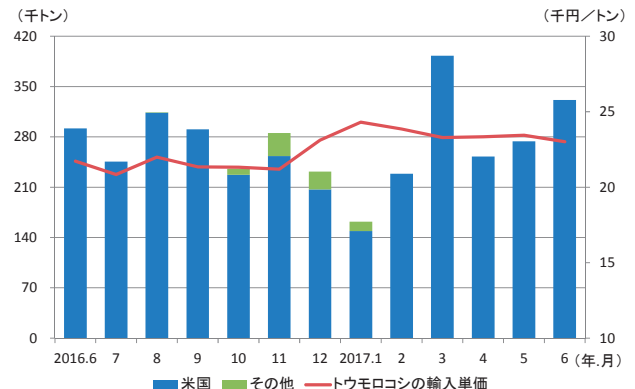
輸入先国は米国のみで、輸入量は次の通りであった。

米国 33万1330トン

（前年同月比13.6%増、前月比21.1%増）

2017年6月の1トン当たりの輸入価格は、2万3017円（前年同月比5.9%高、前月比1.8%安）と、前年同月からやや上昇した一方、前月からわずかに下落した。

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091